

強者の戦略

2020年度 東大地理 第2問〔問題編〕

農業分野からの出題です。東大の入試問題のうち、農業に関連する問題の難易度は比較的低いと思います。今回の問題も、簡単と言うほどではないですが手がつきやすい問題が多いと思います。では、今の力でどれだけ太刀打ちできるのか、この1週間で頑張ってみてください。

【2020年度 東京大学 文科前期 第2問】

世界の食料の生産と消費に関する以下の設問A～Bに答えなさい。解答は、解答用紙の(ロ)欄を用い、設問・小問ごとに改行し、設問記号・小問番号をつけて記入しなさい。

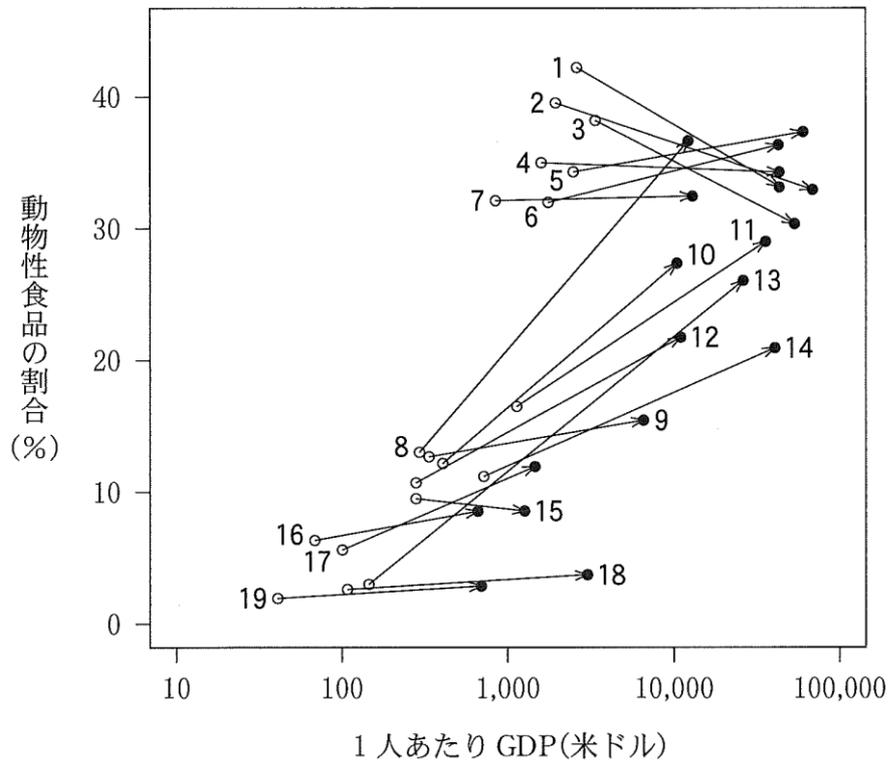
設問A

世界経済の成長とともに、人々の食生活に占める動物性食品の割合が増えつつある。図2-1は1963年(○)から2013年(●)にかけての、各国の経済状況を表す1人あたりGDPの伸びと、国民1人あたりのカロリー摂取量に占める動物性食品の割合の変化を表している。

- (1) 人々の食生活に占める動物性食品の割合が増えることで、陸上の自然環境に及ぶ悪影響を1つあげ、1行で述べなさい。
- (2) 図2-1の1～6の国では、1963年以降も経済が成長しているにもかかわらず、動物性食品の割合はあまり増えないか減少している。その理由を3行以内で述べなさい。
- (3) 図2-1において、9ペルーは、同じ南米の7アルゼンチンや8ブラジルとは異なる特徴を示している。その理由を2つ、以下の語句をすべて用いて、あわせて4行以内で述べなさい。語句は繰り返し用いてもよいが、使用した箇所には下線を引くこと。

山岳地帯 食文化 農業 民族構成

強者の戦略



国名：1 ニュージーランド，2 オーストラリア，3 イギリス，4 アメリカ合衆国，
 5 スウェーデン，6 フランス，7 アルゼンチン，8 ブラジル，9 ペルー，
 10 メキシコ，11 イタリア，12 マレーシア，13 韓国，14 日本，
 15 ジンバブエ，16 ウガンダ，17 インド，18 ナイジェリア，19 ルワンダ。

国連食糧計画および世界銀行資料による。

図 2—1

設問B

東南アジアは、世界の主要な米の生産・消費地域である。しかし、米の生産と消費のバランスは、国ごとに大きな違いがある。表 2-1 は、東南アジアの主要な米生産国について、生産量(a)，国内供給量(b)，生産量と国内供給量の差(生産量の過不足)(a-b)，国内供給量に対する生産量の比(自給率)(a/b)を、I 期(1969年-1973年の5年間の平均)，II 期(1989年-1993年の5年間の平均)，III 期(2009年-2013年の5年間の平均)の3つの時期について示したものである。なおここで、国内供給量は、生産量+輸入量-輸出货量(ただし在庫分を補正)として定義される。

強者の戦略

- (1) 表 2-1 に掲げた 5 カ国は、ベトナム、タイ、フィリピン、マレーシア、インドネシアである。A～E の国名を、A-○のように答えなさい。
- (2) A 国の自給率の水準とその推移にみられる特徴を、生産量・国内供給量の推移にふれながら、その背景とともに 2 行以内で述べなさい。
- (3) D 国は、米の自給達成を国の目標としてきた。D 国の自給率の水準とその推移にみられる特徴を、生産量・国内供給量の推移にふれながら、その背景とともに 2 行以内で述べなさい。

表 2-1

		I 期 1969—1973	II 期 1989—1993	III 期 2009—2013
A	a 生産量	1,188	1,290	1,702
	b 国内供給量	1,458	1,649	2,824
	a-b 過不足	-270	-359	-1,123
	a/b 自給率	81 %	78 %	60 %
B	a 生産量	6,845	13,643	27,888
	b 国内供給量	7,526	12,225	20,659
	a-b 過不足	-682	1,418	7,229
	a/b 自給率	91 %	112 %	135 %
C	a 生産量	9,113	13,026	23,503
	b 国内供給量	7,549	8,181	13,180
	a-b 過不足	1,564	4,844	10,324
	a/b 自給率	121 %	159 %	178 %
D	a 生産量	13,130	30,817	44,951
	b 国内供給量	14,058	30,727	44,929
	a-b 過不足	-928	90	22
	a/b 自給率	93 %	100 %	100 %
E	a 生産量	3,487	6,398	11,365
	b 国内供給量	3,608	6,600	12,639
	a-b 過不足	-121	-202	-1,274
	a/b 自給率	97 %	97 %	90 %

単位：1000 トン(精米換算)

FAO 統計による。